

○毎日勤行に参加した生徒の様子と感想



←2年生は、入学してから初めてアリーナで勤行を行いました。



教室にて、オンラインで読経をする様子→

☆生徒の感想

1年 M.Hさん

今日から、勤行が始まりました。初めは正直、「これをやって何の意味があるのだろう…」と思っていました。しかし実際にやってみると、心を落ち着かせたり、自分と向き合ったりすることができ、一日の始まりにいいなと思いました。明日も自分と真剣に向き合って、自分に足りないところなどを見つけないです。

1年 Y.Tさん

今日は、毎日勤行2日目でした。藤崎先生がお話の中で「黙想」の事を話されていましたが、これは僕にとって馴染みのあるものです。理由は2つあります。まず、中学校の国語の習字の時に毎時間「黙想」をして始めていたこと、また、3年間所属していた剣道部でも稽古が始まる時に必ず取り組んでいたからです。心を落ち着かせてから、何か物事を始めるのはとても大切なことだと思います。なぜなら、リラックスした良い状態で物事に取り組む事が出来るからです。そんな「黙想」をこれからも大切にしながら過ごしていきたいです。

1年 M.Hさん

私は最初、なぜ黙想を行うのかが分かりませんでした。今日の勤行で黙想についての話があり、ゆっくりと呼吸をして心を落ち着かせる、自分と対話する時間だということを知りました。そのためこれからは、形だけをやるのではなく一日や一週間の始まりに心を落ち着かせて自分と向き合い、落ちついた学校生活ができるようにしていきたいです。